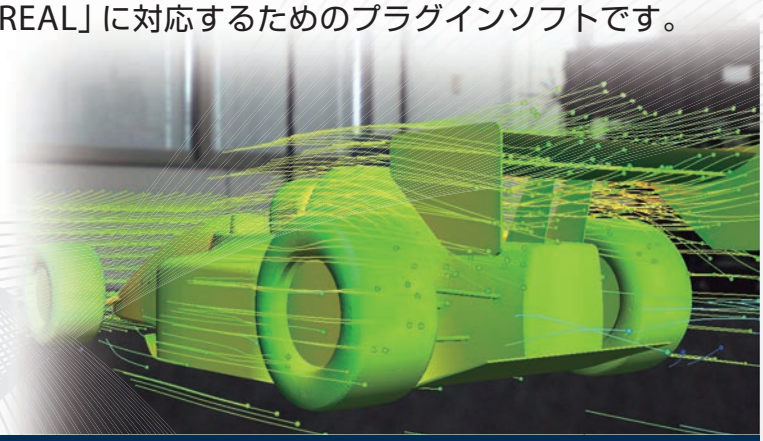
EnSight MRオプション

EnSight MRオプションは、汎用ポストプロセッサー EnSight が、
キヤノンMR（Mixed Reality）システム「MREAL」に対応するためのプラグインソフトです。

EnSight の特徴

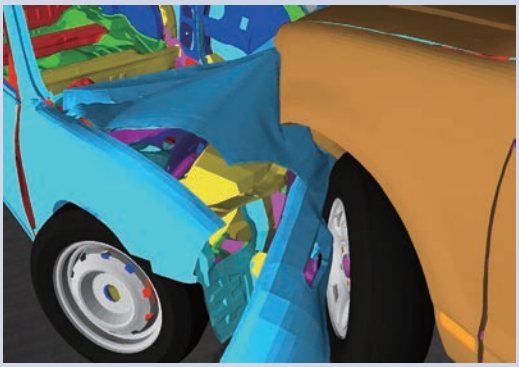
流体解析、構造解析、振動解析等、様々な用途に使える汎用ポストプロセッサーです。100 種類以上のソルバーやデータフォーマットとのインターフェースがあります。簡単な操作でプレゼンテーション効果の高い可視化が行えます。



MREALで可視化を行うことのメリット

■ 実寸大表示による理解の促進

例えば、衝突解析では、どの程度の変形があるかが実感できます。
実験との比較も容易です。



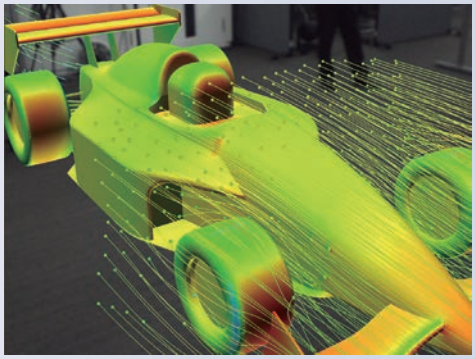
データ提供：（株）JSOL　モデル提供：FHWA/NHTSA National Crash Analysis Center

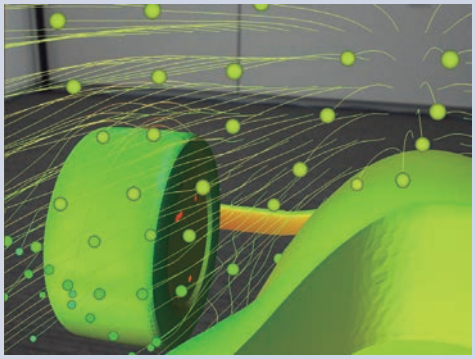
■ 立体視による理解の促進

立体視により、複雑な構造の理解が容易になります。例えば、流体解析では、複雑な流れの流線表示は通常のディスプレイでは理解が困難ですが、立体視で容易に理解することができます。

■ 様々な視点での可視化

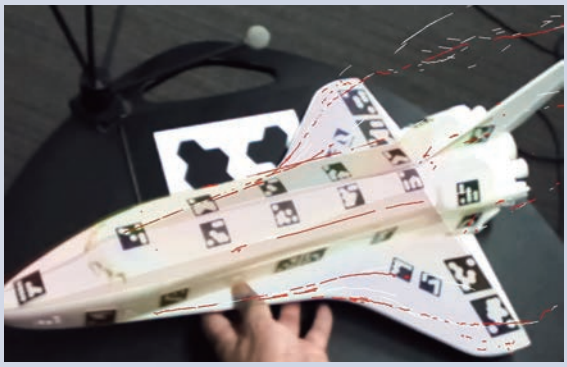
例えば、自動車の周りを歩きながら流れを確認したり、運転席から確認したりすることが可能です。





■ 実物に可視化結果を重ね合わせ

実物や模型に可視化結果を重ね合わせることも可能です。



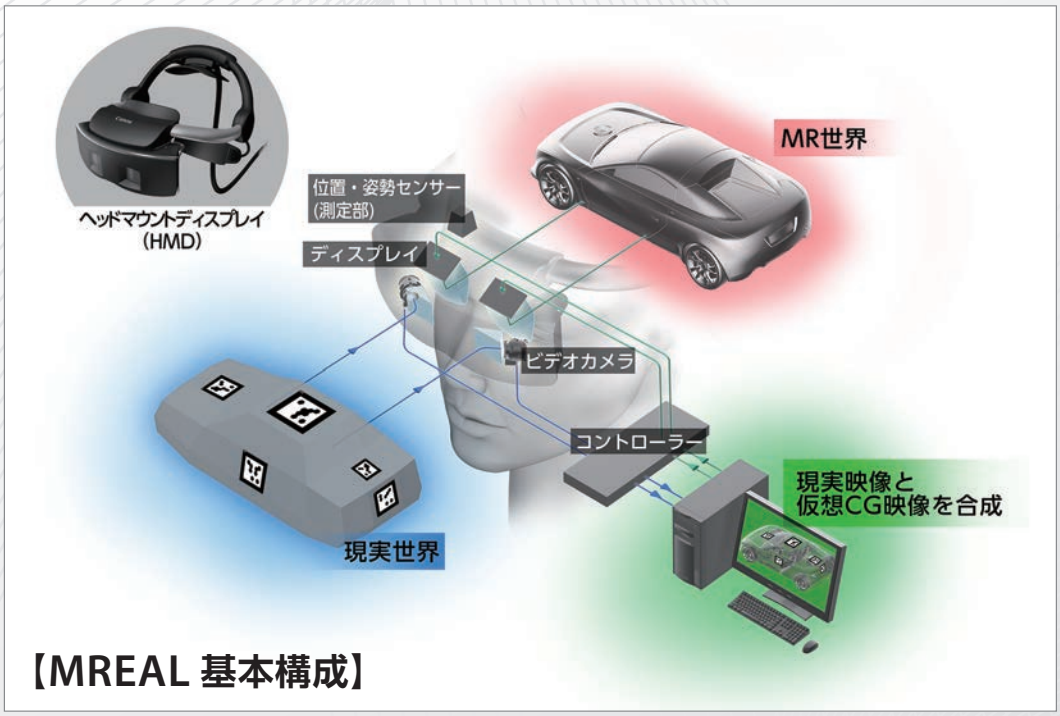
スペースシャトルの模型に
パーティクルトレースと
渦中心線を重ね合わせ

MREAL で EnSight を使うことのメリット

- EnSight さえインストールすれば、様々なソルバーによる解析結果を MREAL 上で可視化できます。
- 日常の業務で、通常のデスクトップ上で可視化したものが、そのまま MREAL で表示できます。
  また、MREAL で表示しているときも、通常のディスプレイで GUI を使って可視化の仕方を変更することもできます。
- EnSight からダイレクトに MREAL に表示するため、中間にソフトウェアを介在させるよりも高速にアニメーション表示が行えます。

MREAL について

MR（Mixed Reality: 複合現実感）とは、現実世界と仮想世界（CG）をリアルタイムに違和感なく融合させる映像情報処理技術です。キヤノン MRシステム「MREAL」は、CG があたかも目の前で現実世界に存在しているかのような臨場感を提供します。



【MREAL 基本構成】

画像提供：キヤノン（株）

① 現実世界をヘッドマウントディスプレイ（HMD）やハンドヘルドディスプレイ（HHD）に内蔵された左右一対の 3Dビデオカメラで撮影し、その映像をコンピューターへと送ります。

② 3Dビデオカメラや付加カメラが捉えたマーカー、あるいはセンサーによりユーザーの頭の位置、姿勢を精密に計測し、現実映像と仮想 CG 映像を高精度で合成します。

③ 合成された映像を再び HMD や HHD に送り、ディスプレイに表示します。自由曲面プリズムにより歪みの少ない臨場感のある MR世界を体感できます。

* 「MREAL」はキヤノン（株）の登録商標です。

EnSight国内総販売元

CEIソフトウェア株式会社

〒164-8512　東京都中野区中野4-1-1
中野サンプラザ9階
☎ 03-5942-3161
sales@ceisoftware.co.jp
http://www.ceisoftware.co.jp

お問い合わせ